

7月の大雨で流れた定例会草木染をサークル員の希望で10月28日に実施しました。
今年も沢山の作品が並びました。



まず毎年材料の生地や染料、染める時に必要な小物を用意してくれたサークル員から染めについて説明がありました。



染料になる材料を書き出しています。

今年はインド藍、スオウ、くちなし、紅茶、ハルシャギク、ヨモギ、玉ねぎの皮（普通の皮と紫玉ねぎ）ビワ、ローズマリーでした。

持って来てくれた生地は、綿、絹等のストールやハンカチ、手ぬぐい等がありました。すぐに染められるように下地処理もすんでいます。

他に輪ゴム、割りばし、洗濯バサミ、紐、これは生地をしぼったりして模様を作るためです。洗濯バサミで布を挟んで染めると水玉模様ができます。



説明が終わると早速染料の煮出しにかかりました。

ヨモギを煮て他の鍋に移しています。残念なことに重層がなかったので綺麗に発色しなかったようです



これは板に畳んだ布地を挟んで染めるようです。



輪ゴムで絞って模様にします。



これも布を畳み板やお箸で挟んで輪ゴムで絞めています。



蘇芳を煮出して布を入れている人がいます。



この人はクチナシで染めた後媒染しています。アルミニウム媒染が一番明るく色が発色します。

他に銅や鉄も用意されていました。鉄が一番渋い色になります。



これは一番人気のインド藍です。

毎年この時に染め直す人もいます。手袋なしで染め物をつかんでいる人がいます。

あとで指先が青くなってしばらくとれませんよ～。お願い密になっているから離れてと言



ほら綺麗に染まりましたよ。



これは見事に染まりましたね。ハルシャギクかな。



なんて素敵な作品。板締めですね。レッドオニオンを鉄媒染したものとハルシャギクの銅媒染の2色染め。だそうです。すごく凝っています。上級者です。



これも板染ですね。蘇芳かな。



沢山作品が並びます。



シャツが綺麗に黄色く染まっています。



今回この一角が私気に入りました。左端はヨモギに漬けた後インド藍で染めたそうです。これ見て私も昼からも一枚ストール染めました。お気に入りの一枚ができました。



これはまた綺麗に藍でシャツが染まりましたね。



ここにもシャツが。ふふふ今年は帽子も多かったのです。三つ写っていますがわかります？
真ん中より左よりの草むらの中に青いのがあります。



これはまた渋い色のシャツですね。



この一角は藍の作品が沢山。シャツに手袋に帽子。



それとマスクを染めている人も。柿渋とか抗菌作用があるからいいのかも。



今年も綺麗な作品が沢山並びました。来年はもう少し勉強して作品作ろうと思いました。皆様も試してみてください。回りにある植物で色々染められますよ。

